

# 沖縄・辺野古 米軍新基地建設

沖縄県名護市・辺野古への米軍新基地建設に向け、岸田政権は1月10日、軟弱地盤の広がる大浦湾の地盤改良工事を開始しました。

# 埋め立て強行は 今すぐ中止を！



地方自治じゅうりん

民意無視

環境破壊

新たな要塞建設

工事の強行は、この間の知事選挙や県民投票で表明された、新基地建設に反対だという民意を踏みにじるものです。

国は昨年末、基地建設に反対する玉城デニー沖縄県知事の権限を取り上げ、公有水面埋め立てを知事に代わって承認する「代執行」を行いました。国が地方自治体の権限を奪う「代執行」は初めての例で、工事着工はこれに伴うものです。

## 完成見通せない計画に2.5兆円



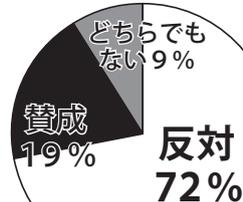
予定地に広がる水深90mの軟弱地盤を改良する技術はなく、活断層による崩壊の危険も指摘されています。民意に背き、環境を破壊し、完成の見込みもない無謀な計画に2.5兆円もの血税を注ぐのは、今すぐやめるべきです。

## 「危険性除去」は基地撤去でこそ

国は、辺野古の新基地建設は「世界一危険」と言われる宜野湾市・普天間基地の「移設」のためだと説明しています。しかし新基地は耐用年数100年、普天間基地になかった新機能を加え、事故を繰り返すオスプレイを有事には100機展開する、一大要塞化計画です。

普天間基地の危険性除去は、普天間基地の運用停止と撤去でこそ実現できます。国はそのために米国と交渉すべきです。

新基地建設のための  
埋め立てに



(19/2/24 沖縄県民投票)

「辺野古新基地建設工事の中止と普天間基地の無条件撤去を求める請願」署名にご協力を！

日本平和委員会

2024年1月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
「平和新聞」(旬刊)、「平和運動」(月刊) 発行中

<http://j-peace.org/> (t) (f)

